

岐阜市立合渡小学校で防災講座を行いました

令和6年6月20日（木）、岐阜市立合渡小学校で5年生52名に水害と地震の防災講座を行いました。合渡小学校は、長良川と伊自良川の合流点付近にあり、学校のすぐ近くには昭和51年の9.12豪雨の浸水位表示板が建っています。

水害の講座では、過去に合渡地区でも甚大な被害のあった昭和51年の9.12豪雨などについて学びました。また、あつ森の避難学習動画の鑑賞はとても盛り上がり、避難についての理解が進んだ様でした。

地震の講座では、建物倒壊危険度や液状化危険度のハザードマップを確認してもらい、合渡小学校や学校付近はどれほどの被害が想定されるかを確認しました。

また、ペットボトルを用いた高潮や竜巻、雲をつくる気象に関する防災科学実験や液状化実験では、話し合いながら楽しく学んでいました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、災害から大切な命を守ることが出来るようになって頂けることを期待しています。

